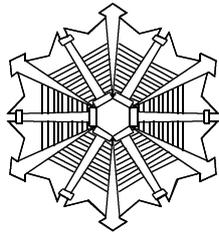


# か づの 消防 鹿 角



鹿角広域行政組合消防本部管内  
出動件数  
平成20年1月～平成20年12月末  
総出動件数 1,551件

火災	39件
救急	1344件
救助	39件
自然災害	5件
遭難捜索	17件
その他	107件

第26号 平成21年 春季号  
編集・発行：鹿角広域行政組合消防本部・消防署・鹿角市消防団

大丈夫ですか？  
意外に多い “油断” “無頓着”

コンロの消し忘れ



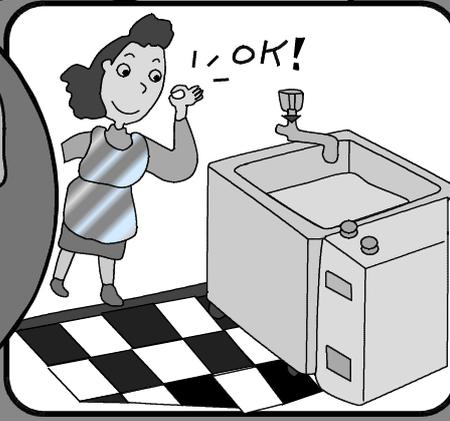
ストーブ給油の引火



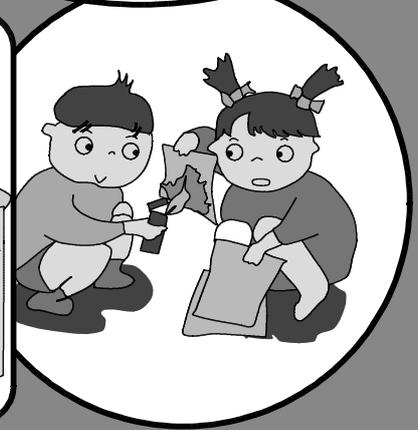
寝たばこ



燃えやすいものを置く



風呂のから焼き



こどもの火遊び

火のしまつ 君がしなくて 誰がする  
全国统一防火標語

春の火災予運動実施中

4月5日(日)～4月11日(土)

4/5に火災想定訓練が行われます

また、訓練後の午前中に消防車による防火パレードも実施されます。火災予防週間中の7時と19時にはサイレン又は警鐘が鳴りますので、火災と間違わないようご注意ください。

# 救命講習を受講しませんか？

## 体験談

私は自衛隊に入隊していた30年程前から救命手当を学んでいました。今回受講した内容はAEDが増えたものの以前と比べて「ずいぶんシンプルになったなあ」と思っていました。ですが自衛隊にいた頃から応急手当を行うことはなく「知識」として覚えてはいても実際に「実施」することはないだろうと漠然と考えていました。

ですがその2週間後、近くに住むSさんの奥さんから「家の父さん死んでらみたいだ。助けでくれ。」といった悲鳴混じりの電話を受け取ったのです。急いでSさん宅に行くと、地域の  
大先輩であるSさんが座り込むようにして倒れていました。

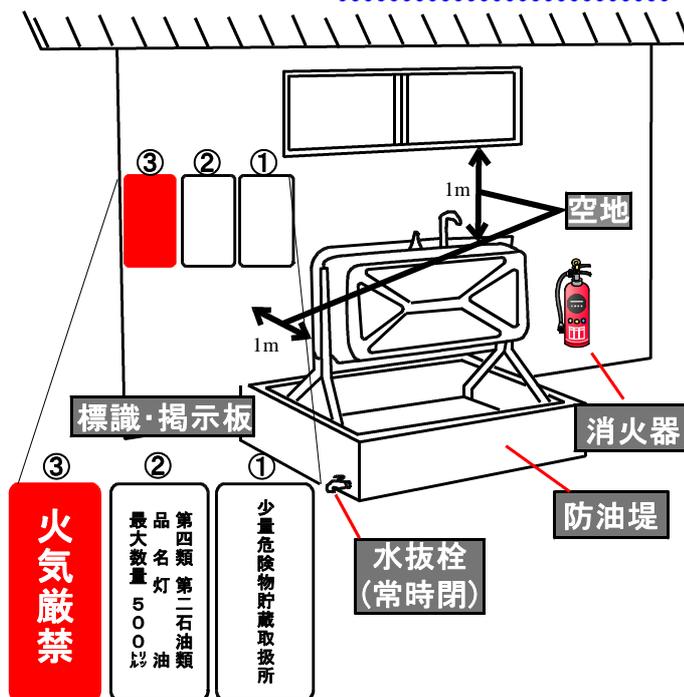


騒ぎを聞き集まってきた消防団の後輩に救急車の誘導を指示し、衣服を脱がせ心肺蘇生を始めました。顔や手は冷たくなっていましたが、服の中はまだ暖かく「助かってくれ」と願いながら無我夢中で胸骨圧迫心を続けました。10分程して到着した救急隊員の方から「代わります」といわれ交替しましたが、倒れてから時間がたっていたらしく、Sさんが蘇生することはありませんでした。

今回、Sさんが助からなかったことは非常に残念ですが、心肺蘇生法を覚えていなければ、何も出来ないまま救急車の到着を待っていたのではないかと思います。今後機会があれば家族や知人などに救命講習の受講を勧めたいと思います。

昨年、十和田湖大川岱地区で地域と消防団の方々が普通救命講習を受講しました。その中のお一人から大変貴重な体験談を聞かせていただきましたのでご紹介します。

## ホームタンクからの油漏れに注意！



ホームタンクの油漏れ対策は万全ですか？

タンクや配管の劣化、給油時の漏れなどで油漏れをおこした場合、河川などへの流出事故につながるおそれがあります。

油漏れ事故を未然に防ぐためにホームタンク本体へ防油堤を設置しましょう。また、貯蔵量や取扱う量に応じ上図のような消火器や掲示板の設置、空地（タンクとの距離）の確保、消防署への届出が必要になります。詳しくは最寄りの消防署にご相談ください。また、ホームタンクから配管をして、屋内で容器に抜き取るのは大変危険ですのでやめましょう。



## 防災豆知識

～ トラッキング火災にご注意を ～



皆さんはこまめにコンセントプラグを掃除してますか？プラグを掃除しないと「トラッキング」という現象が発生し、思わぬところから火災が発生することがあります。

「トラッキング」とは、プラグなどに溜まったほこりに湿気が加わり、プラグの端子間で放電が繰り返し発生することによってプラグの両極間の絶縁用プラスチックが徐々に劣化したところに熱が発生して、ついにプラスチックが発火する現象のことを言います。

物陰や高いところにあるコンセントプラグはなかなか目が届きませんが、ゆるんでいるプラグはほこりが溜まりやすくなります。火災を起こさないためにもこまめに掃除しましょう。

# 消防広域化進行中

「秋田県消防広域化推進計画」が策定されたことから、平成24年度末までの市町村消防の広域化に向けて、秋田県から示された、大館市、北秋田市、鹿角市、小坂町、上小阿仁村で構成されるブロック内で協議が進められています。

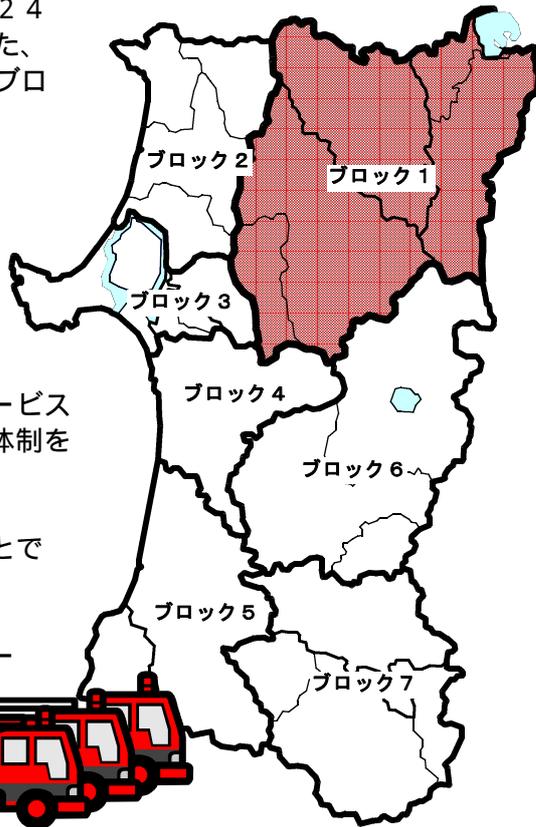
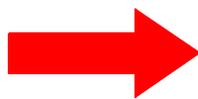
## 広域化によって得られる大きなメリット

部隊数が増えるため、初動出動台数や第2次出動態勢が充実するとともに迅速で効果的な災害対応が可能となり住民サービスの向上が見込まれます。

総務部門や通信指令部門の効率化により生じた人員を住民サービスを直接担当する消火や救急部門に配置することにより現場の体制を増強することが可能となります。

予防業務や救急業務について、担当職員の選任化を進めることで質の高い消防サービスの提供が可能となります。

財政規模が拡大するため、高度な車両や高機能の指令センターの計画的な整備が可能となります。



## 住宅用火災警報器のQ & A



Q1

・住宅用火災警報器は**煙感知器**と**熱感知器**どちらでもいいのかな？



A1

・寝室につけなければならない感知器は、煙を早く感知して、逃げ遅れないようにするためのものです。ですから**煙感知器**を設置してください。  
熱感知器は炎の熱を感知するので寝室まで火が回ってからでは逃げ遅れてしまいます。



Q2

・アパートや借家では**誰が設置**するの？



A2

・住宅の「所有者」「管理者」又は「占有者」のすべてに設置義務があります。設置については、**所有者と相談**して下さい。



Q3

・**価格**はいくら位するの？



A3

・メーカー、機能により異なりますが、多くは1個4,000円～10,000円位です。日本消防検定協会鑑定済みの**NSマーク**が付いているものをご購入してください。



# 住宅火災警報器設置期限まであと2年！



## ☆がんばれ消防団

～ ふるさと鹿角・小坂いきいき地域づくり活動～  
特別賞受賞

平成19年9月から地域住民と密着した防火防災啓発活動や応急手当講習など自主的・主体的な活動に継続的に取り組み、また模範となることなどが認められました。

秋田県は地域づくりに取り組もうとする気運醸成や活動の普及・拡大を図る目的で「元気なふるさと秋田づくり」を提唱しております。



カラーガード隊イメージキャラ

女性だから出来る細やかで献身的な活動が期待されており、全国では約1万7千人の女性団員が活躍しています。鹿角市は女性団員を大募集しています。

## ☆ウルトラマン消防士であるために

去る2月16日、秋田県消防職員意見発表会が秋田市内のホテルにて開催されました。

全県13消防本部から選抜された13名の消防職員で、職務を通じての体験、業務に対する提言や取り組むべき課題等について発表しました。

この大会へ、当消防本部予選会を経て代表となった消防署勤務、海沼雄二消防士長が「ウルトラマン消防士であるために」と題し出場しました。



想いを語る海沼消防士長

全国消防救助技術大会を目指し、日々過酷な訓練の中培った「不屈の精神」を堂々と披露してきました。発表者の熱い想いに会場から大きな拍手が送られていました。

## 消防通信

## 龍吐水

りゅうどすい

## ☆危険物試験3名合格！

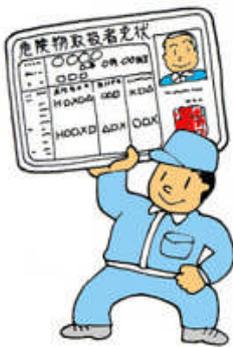
「市民を守る魅力ある消防団づくり」  
～資格取得支援事業～

### ①防火管理者講習会

消防団幹部を対象とした防火管理に関する講習会を実施しています。

### ②危険物取扱者試験資格取得講習会

試験に向けた講習会を定期で実施し、資格取得に向けてバックアップします。



### お知らせ

危険物資格取得講習では乙種第四類と丙種併せて現時点で、計8名の合格者を出し成果を上げています。

資格取得支援事業は今後も継続して実施していきます。また全消防団員を対象とした「上級・普通救命講習会」も実施予定です。奮ってご参加下さい！

## ☆山火事は地球の未来を燃やします

煙草の投げ捨て、たき火の不始末等で毎年多くの自然を失っています。山火事は火の粉が広範囲へ広がるため延焼スピードが速く、消火活動が大変困難となります。またゴミを焼く行為は一部の例外を除き基本的に禁止です。では例外とは・・・？

- ①どんと焼き等の行事で不要となった門松やしめ縄
  - ②農作業から出た刈草や枝、稲わら
  - ③暖をとるたき火やキャンプファイヤーの木くす
  - ④庭の落ち葉や枝
- 注意点(わら・もみ殻焼きは10/1～11/10禁止)

例外に該当する時は消防への届出は不要ですが、火災と誤解を受ける可能性があります。事前に最寄りの消防署へご相談下さい。



## ホームページのご案内とeメール災害情報サービスについて

火災や災害の最新情報、応急手当講習申し込み、各種届出様式、また消防防災情報を掲載しておりますのでご利用下さい。

ホームページアドレス  
<http://www.fdkazuno.jp/>  
携帯電話用災害情報サイト  
<http://www.fdkazuno.jp/keitai>



携帯電話サイト用QRコード

携帯電話やパソコンに鹿角市、小坂町で発生した災害情報をeメールで配信しています。ご利用される方は、登録が必要ですので、下記のメールアドレスへ氏名と登録するメールアドレス、連絡先の電話番号を明記して送信して下さい。

登録先 eメールアドレス info@fdkazuno.jp

連絡・問い合わせ先

消防本部・消防署  
小坂分署

電話 23-5601(代)  
電話 29-2119

十和田分署 電話 35-2006  
みなさんからのご意見お待ちしております